

# 「四季の移ろい」写真コンテスト結果発表

第3回 ひろしま遊学の森「四季の移ろい」写真コンテストの審査が行なわれました。応募作品 95 点 (40 名) の中から特選 1 点・入選 2 点・佳作 5 点の計 8 点が選ばれました。入賞作品及び応募された方の作品各 1 点を「ひろしま遊学の森 四季の移ろい写真コンテスト展」として 12 月 14 日(土)~1 月 26 日(日)の間、広島県緑化センターのレストハウスで展示します。その後、入賞作品のみを 2 月 1 日(土)~2 月 29 日(土)の間、広島市森林公園管理センターにて展示します。

## 特選 坂本 功さん

### 「ごはんですよ～」

親鳥が虫を捕まえた所を狙っていたら、幼鳥が飛んできました。

《講評》

過去、なかなか野鳥のいい写真が出てこなかったが、この写真は親子で、餌を与えている良い写真。撮り方、タイミングもバッチリ。審査委員全員一致で特選とした。



## 入選 大野 義登さん

### 「桜眩しき」

早くでかけたおかげで、いつもの桜が幻想的により眩しく映りました。



《講評》

作品的な良い写真。背景の霧がよい。もう少し色の濃度を上げるとよい。

## 入選 諏訪 英範さん

### 「ぼくもつよくなる！！」

はじめてのヘラクレスに緊張しながらもヘラクレスのような勇敢な顔つきのショットです。



《講評》

純粹で引き込まれるような表情がよい。昆虫を持っている写真は今までにあまり見られなかった。

## 佳作 「アケボノソウ」山縣 直幸さん

9 月下旬、薬草園近くの場所で撮影

この花が咲きだすと秋がはじまる

《講評》

1 輪だけ咲いているのが良い。花に目が行く。

全体的に整った写真。



## 佳作 「蜘蛛の巣に浮かぶモミジ」大西 五己さん

水面に浮かぶモミジではありません。しかし、まるで水面に浮かんでいるように見えました。

《講評》

幻想的な作品でよい。逆光なので、シャドウの調整でさらに良くなる。



## 佳作 「笑顔」 西村 義雄さん

元気いっぱいに咲き誇る様子

《講評》

造形的に撮られている。花の色と背景の落ちた色とのパターンがきれい。着物の柄のよう。



## 佳作 「ようこそ尾道からの観光客」高橋 孝之さん

私が緑化センターに着いた時、大型バスが三台来て大勢の観光客が降りて来られた。彼女・彼等はカメラを持って無いので緑化センター内をじっくり見物されるんだと思いました。すばらしい観光客を歓迎したいと思いました。

《講評》

記録に近い写真だが緑化センターらしい写真。



## 佳作 「森のドッグラン」河角 友博さん

ここは、行く度に季節の移ろいに包まれるから最高。ワンちゃんたちも、オゾンいっぱい浴びてはしゃぐことができる森のドッグランがお気に入り。

《講評》

犬の遊びまわっている動きがよい。今までにあまり出ていない、わんこひろばの写真。



たくさんのご応募ありがとうございました！来年度の写真コンテストもよろしくお願ひします！

